



第18回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会
関東地方会学術集会

一般演題・シンポジウム 演者 ガイドライン

はじめに

この度の会議はリアル会場とバーチャル会場を使ったハイブリット開催となります。セッションは Zoom ウェビナーを使ったリアルタイムでの発表となります。

但し、リアル会場へ聴衆は入れず、演者と座長の先生方だけの参加可能となっております。
演者と座長の先生は、リアル会場かバーチャル会場での参加を選ぶことができます(回答期限:8月28日締切)。

リアル会場

御茶ノ水ソラシティカンファレンス カンファレンスセンター RoomA、B、C
(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地)

バーチャル会場

バーチャルロビー～オンライン専用 WEB サイトトップ画面～Zoom によるセッション会場

事前確認事項

著作権

オンラインによる発表は著作権法上の「公共への配信」となります。発表資料の著作権は、演者に帰属します。発表内容が第三者の権利や利益の侵害問題を生じさせた場合、演者が一切の責任を負うことになります。発表資料内において、他者が著作権を有する音楽・映像・動画を未承諾でご利用なりませんよう、ご注意ください。

リモート参加における通信環境

インターネット接続は、**光通信の有線 LAN** のご利用を**推奨**いたします。通信が安定しない場合、映像や音声に影響がありますので、予めご理解ください。目安として、発表で使う予定の端末が YouTube など WEB 上の動画をスムーズに視聴できるかご確認ください。

以下のサイトで接続しているインターネット接続通信速度を確認できます。

<https://fast.com/ja/>

リモート参加における端末

Zoom は Windows、Macintosh、Android、iOS でご利用になれます。端末にはウェブカメラとマイクが必要です。

発表時はマイク付きヘッドフォン(イヤホン)をご利用になることを**推奨**いたします。

内臓マイクを使うと周囲の音声も拾ってしまい、視聴者(参加者)が余計な雑音などで発表が聞き取れなくなる可能性があります。

また、ヘッドフォンなしでスピーカーから音を出すと、セッションルーム中にハウリングを発生させる原因となりますので、ヘッドフォンをご利用いただけますようご理解ください。

PC はブラウザでも Zoom が利用可能ですが、Zoom アプリをご利用の場合は最新バージョンであることをご確認ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362393>

<https://support.zoom.us/hc/en-us/sections/360008531132>

※Android、iOS の場合はアプリをインストールする必要があります。

安定した通信を保つためには特に「[インターネット接続環境](#)」「[お使いになる PC の CPU](#)」が左右します。推奨する端末スペックはこちらをご確認ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>

オンデマンド動画公開

セッションは録画され、バーチャル会場にて期間限定でオンデマンド視聴できるようになります。その点予めご了承ください。

録音・録画による記録

演者の許可なく一般参加者の録音録画は固くお断りいたします。発表スライドの画面キャプチャもご遠慮ください。

開催前

発表時間

一般口演は特別な指定がない限り、発表7分、質疑応答2分の合計9分です。

発表資料の準備

Powerpointにてご用意ください。特にテンプレートはございません。前述の著作権事項にご注意いただき、作成をお願いします。

【スライドサイズ】

スライドのサイズは、標準(4:3)、ワイド画面(16:9)のどちらでもお使いいただけます。

【ファイル名】

ファイル名には、演題番号に続けて演者の氏名をつけてください。例)O1-1_東海太郎

【リアル会場でご発表の場合】

発表は会場に用意した Windows10 搭載 PC(有線 LAN 接続)の Zoom 上で行っていただきます。ご発表データの受け渡しは次の「発表当日」セッションをご参照ください。

ご使用フォントは Windows 標準搭載のものをご使用ください。

日本語:MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝など

英語:Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman

動画データをご使用の場合は、Windows(OS)および Windows Media Player12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。

動画形式:mp4

通信テスト

Zoom ウェブサイト上でテストログインが可能です。

開催日前日 4 日にテストログイン時間を設ける予定ですが、その前の動作チェックなどでお使いください。

<https://zoom.us/test>

参加スタイル

演者と座長の先生は、リアル会場かバーチャル会場での参加を選ぶことができます。

参加スタイル確認を期限までご回答ください。(回答期限:8月28日締切)

9月2日頃に回答いただいた参加スタイル確定メール(ご希望と誤りがないか確認するためのメールです)をお送りいたします。

バーチャル会場サイト公開

バーチャル会場は公開中です。

参加登録後に送信される自動返信メールに入口 URL、ID とパスワードを案内しておりますので、メールをご確認ください。

テストログイン

9月4日(金)夕方～夜にかけて、テストログインの時間を設定します。詳細が決まりましたらご案内します。

発表当日

リアル会場にて発表する場合

各会場前に設置している受付へ、**発表20分前**までにお越しください。

発表データは、新型コロナウイルス感染症対策の観点から非接触が推奨されるため、**ご発表のセッション1時間前までに Dropbox へアップロードお願いします**。受付ではチェックインと発表データの確認を行います。尚、万が一に備えて発表データは USB メモリに入れてご持参ください。

アップロードする Dropbox のリンク先は[こちら](#)からご確認ください。

発表は会場に用意した Windows PC(有線 LAN 接続)の Zoom で行っていただきます。発表自体は Zoom に向かって行っていただきます。発表に先立ち Zoom 上のお名前は、運営スタッフが設定(演題番号+お名前+ご所属)させていただきます。

【Macintosh で作成された場合】

ご自身の PC でご発表いただきます。ご自身の発表前までに Zoom 上のオンラインセッション会場に「入室」の上、待機しててください。インターネット接続については、有線 LAN 接続のために事務局では USB-C タイプの LAN アダプターのみの用意がございます。USB-C 以外のポートでは接続できませんので、ご注意ください。

※上記以外の場合は wifi 接続での発表となりますが、通信が不安定になる可能性があります。

演者の先生は、ご自分の発表前後にリアル会場に用意した視聴スペースでのオンライン視聴いただくことが可能です。会場内に発表音声も流れます。各自の端末とイヤホンをお使いいただくも結構です。(会場の wifi で接続可能です)

リモート発表する場合

前述の事前確認事項「通信環境」「端末」を再度確認の上、ご準備ください。

ご発表セッション開始20分前までに会場へ「入室」してください。

※ご自身の発表20分前ではなく、セッション開始20分前となりますので、ご注意ください。

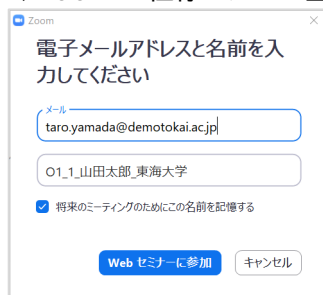
ログイン

バーチャル会場へは、以下のログインからお入りいただきます。付与された ID とパスワードでログインください。



<http://jsnet18kanto.online>

更にオンラインセッション会場(Zoom ウェビナー)に入室する際に、お名前登録が必要となります。ご面倒をお掛けしますが、Zoom の仕様のためご登録をお願いします。



メールアドレスと名前(演題番号_お名前_ご所属)を入力して「入室」してください。
例)O1-1_東海太郎_東海大学

入室後は「視聴者」としての入室ですが、入室を確認後スタッフが「パネリスト」へ変更させていただきます。

「入室」されましたら、オンラインセッション会場スタッフがチェックインを確認します。ご自身の発表前に Powerpoint の発表データを立ち上げて待機をお願いします。

座長より紹介を受けている間に、**画面共有**しスライドを表示させ、発表を開始してください。発表後は**画面共有**を解除し、質疑応答に入ってください。質疑で必要に応じてスライド表示する際は、再度**画面共有**しても問題ありませんが、Powerpoint 自体を閉じてしまうと、再度 Powerpoint から開いて**画面共有**する必要があり、すぐに画面共有出来ませんので、ご注意ください。

ご発表中に通信障害などで時間内に再開できない場合は発表未完了とさせていただきます。その後の対応は個別にさせていただきます。

【動作環境安定のためのお願い】

- お使いの端末は電源に接続し、バッテリー駆動は避けてください。
- 入室前に Zoom と Powerpoint 以外のアプリは閉じてください。
- 「バーチャル背景」のご利用はなるべく避けてください。
- 「発表者ツール」「Keynote」のご利用は避けてください。
(ご自身が見ている画面がそのまま皆さんに共有されます)
- ご自身の発表時間帯に通信環境が不安定にならないか事前にご確認ください。
(時間帯によって、周囲のインターネット利用が多く通信速度が遅い場合があります)

【当日のトラブルなど】

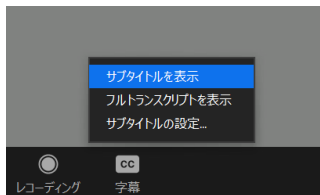
「入室できない」などトラブルが発生した場合は、以下へご連絡をお願いします。

①電話	070-5287-4523 (オンライン運営事務局スタッフ)
②LINE オープンチャット (いつもお使いの ID を使わずにこの時だけのやり取りが可能です)	

計時

リアル会場スタッフが画面上に**字幕**でお知らせします。**字幕**を「サブタイトル表示」を押下して設定してください。画面下部にポップアップされます。

※このポップアップで「サブタイトルを非表示」となっている状態が「表示」状態です。「サブタイトル表示」となっている場合は「非表示」状態です。



質疑応答

ウェビナーの Q&A 機能を使って質疑応答を行います。座長より質問が読み上げられるので、口頭でご回答ください。



視聴者が Q&A を使うと…

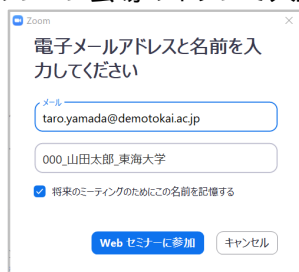
左図のように質問を確認できます。基本は口頭での回答となりますが、どの質問に回答するかは座長の先生のご指示となりますので、質問が選ばれるのをお待ちください。座長の先生が「ライブで回答」を押下すると…

「応対済み」へ移動されます。

視聴者としてオンライン会場へ入室する場合

入室方法

オンラインセッション会場のボタンで入室します。



A Zoom meeting join form with the following fields and options:

- Title: 電子メールアドレスと名前を入力してください
- Email field: taro.yamada@demotokai.ac.jp
- Name field: 000_山田太郎_東海大学
- Checkbox: 将来のミーティングのためにこの名前を記憶する (checked)
- Buttons: Web セミナーに参加, キャンセル

メールアドレスと名前(参加登録 ID_お名前_ご所属)を入力して「入室」してください。
例)000_山田太郎_東海大学

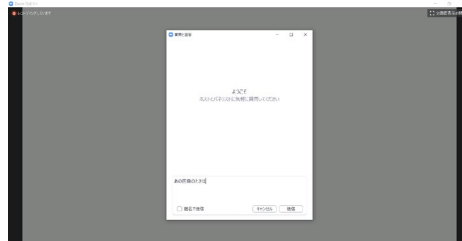
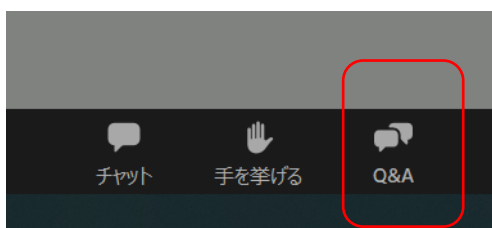
お名前が上記通りでない場合は、スタッフよりチャットでお願いする場合があります。

マイク・ビデオなど

ウェビナーのため、視聴者として入室した際はマイク、ビデオの利用は出来ません。

質疑応答

Q&A に書き込みます。質問多数の場合は座長が選び、演者から回答いただきます。



チャットの利用

チャットは Q&A とは別に、ちょっとした感想などつぶやきたいときなどにご自由にご利用ください。

Dropbox アップロード先

一般演題①	https://www.dropbox.com/l/AAAnmv-85eTbhLd7HCriqKHh92FwH8eQXsM
一般演題②	https://www.dropbox.com/l/AAA8cJwmBezKKVkJRej_P2XcjNyYJaqG2Wsw
一般演題③	https://www.dropbox.com/l/AACfUZK81MG2j-3wbLPxydQw1n4Yn26iAHg
一般演題④	https://www.dropbox.com/l/AABbKvfFw58TgWFIbttCbEOnkqTuF-oPOGE
一般演題⑤	https://www.dropbox.com/l/AABVI8MJM7gO-40lty4mJginfHpaQoi1OoQ
一般演題⑥	https://www.dropbox.com/l/AABhJTya8-th6mc-h2R7GgOUI7C1_u_Yiy8
一般演題⑦	https://www.dropbox.com/l/AABGjH3utMi0qnDQR5aIA5k8037fPvQp3sQ
一般演題⑧	https://www.dropbox.com/l/AACfsnbwUfOpgjs33elnvKuv_OzO6d-aXu8
一般演題⑨	https://www.dropbox.com/l/AAA90v0f1g8qN2K4BTc4xfQl4md8zpi9TQ
一般演題⑩	https://www.dropbox.com/l/AAAHNTOKSh3L9PcChrXzMYcUg6kcbIpOkhs
シンポジウム	https://www.dropbox.com/l/AAABuVvNZBkwzbPp-YCiXypmdOEY-D1dpZM